

設問1

令和元年台風19号支援の際の福島JRATの活動5本柱のうち誤っているのはどれか、1つ選べ。

A1	深部静脈血栓予防
A2	口腔衛生
A3	生活不活発病予防
A4	活動の制限
A5	参加の場の構築

正解 A4

避難所では、活動が抑制されるため活動の維持が大切である。

設問2

脳血管疾患における臨床症状を捉える上で、脳画像を見極めることは重要である。次の組み合わせで誤っているものはどれか、1つ選べ。

A1	中小脳脚が障害されると、企図振戦を認める。
A2	視床前核のみ損傷がある場合、感覚系には問題が生じないことがある。
A3	中心前回に損傷があると反対側の支配領域に対応した身体部位の骨格筋の筋緊張低下を認める。
A4	視放線に損傷があると、半盲や四半盲を生じることがある。
A5	帯状回が損傷すると感情の形成と処理、学習と記憶に問題を生じることがある。

正解 A1

小脳は中脳、橋、延髄と「上・中・下小脳脚」で連結するが、このうち中脳と連結する「上小脳脚」が障害されると「企図振戦」が起こる。

設問3

股関節の深層外旋六筋と呼ばれるもののうち誤っているのはどれか、1つ選べ。

A1	大腿方形筋
A2	恥骨筋
A3	上双子筋
A4	外閉鎖筋
A5	梨状筋

正解 A2

深層外旋六筋と呼ばれるものは他に下双子筋と内閉鎖筋で内転作用の恥骨筋は当たらない。

設問4

各都道府県において災害発生時に保健医療福祉活動の総合調整を行う本部の名称で正しいのはどれか、1つ選べ。

A1	災害対策本部
A2	災害時連絡協議会
A3	災害コントロールセンター
A4	避難所等支援室
A5	保健医療福祉調整本部

正解 A5

被災都道府県は、当該都道府県に係る大規模災害が発生した場合には、速やかに、都道府県災害対策本部の下に、その災害対策に係る保健医療福祉活動の総合調整を行うための「保健医療福祉調整本部」を設置する。

設問5

リハビリテーション専門職種が災害時に活動する際に誤っているものはどれか、1つ選べ。

A1	災害急性期から活動する必要がある。
A2	他団体と連携する必要がある。
A3	災害対策本部に参画することは大切である。
A4	リハビリのことを重要と考え、そのことのみに従事することが大切である。
A5	平時からハンドオーバーとコミュニティパーソン(との連携)が災害時でも有効になる。

正解 A4

災害支援に限らず平時からの行政と職能団体が連携できている地域づくりを基盤とした、ハンドオーバー(手渡す、引き渡す)とコミュニティパーソン(地域住民との連携)が重要である。